

# FireSIGHT Management Center FS4000 モデルが「Disk Degraded」ヘルスアラートをトリガーすることがある

## 目次

### [はじめに](#)

### [トラブルシューティングを開始する前に](#)

### [問題の識別](#)

### [を使ってバッテリー バックアップ ユニット \(BBU\)](#)

### [ディスクドライブを使って](#)

### [RAID コントローラを使って](#)

### [解決策](#)

## 概要

RAID および記憶域管理に影響を与えるかもしれない FireSIGHT Management Center (FMC) FS4000 プラットフォームにファームウェア問題があります。この資料は失敗がディスクが原因なら、または説明したものです RAID コントローラと検証するためにプロセスを。

## トラブルシューティングを開始する前に

トラブルシューティングを始める前に以下の項目を判別して下さい:

- システムはダウンしていますか。
- システム、しかし到達不能はアップしますか。
- RAID コントローラはハングしますか。

RAID コントローラがハングする場合、試みられるどのコマンドでも IO エラーを返すかもしれません。セキュア シェル (SSH) によって FMC FS4000 にアクセスできるかもしれないしコマンドを実行できないそうではないかもしれません。

FS4000 に SSH に試みることによってこれを確認できます。システムが到達不能であるか、またはログイン コマンドを実行することが不可能できるが、問題はディスク コントローラかドライブと可能性が高いです。

以降のセクションは FireSIGHT Management Center FS4000 モデル (プロダクト ID の失敗の異なる型を記述します: FS4000-K9/FS4000-BASE-K9)。

## 問題の識別

### を使ってバッテリー バックアップ ユニット (BBU)

「ディスクによって低下させる」重要な健全性アラートが引き起こされる場合、バッテリー バッ

クアッブユニット ( BBU ) においての問題があるかどうか確認して下さい。

1. 次のコマンドを実行し、出力を確認して下さい。参照として強調表示された行をチェックして下さい。

```
admin@FireSIGHT:~$ sudo MegaCLI -AdpBbuCmd -GetBbuStatus -aALL
```

```
BBU status for Adapter: 0
```

```
BatteryType: CVPM02
```

```
Voltage: 9414 mV
```

```
Current: 0 mA
```

```
Temperature: 36 C
```

```
BBU Firmware Status:
```

```
Charging Status           : None
Voltage                   : OK
Temperature                : OK
Learn Cycle Requested     : No
Learn Cycle Active        : No
Learn Cycle Status        : OK
Learn Cycle Timeout       : No
I2c Errors Detected      : No
Battery Pack Missing      : No
Battery Replacement required : No
Remaining Capacity Low    : No
Periodic Learn Required   : No
Transparent Learn         : No
No space to cache offload : No
Pack is about to fail & should be replaced : No
Cache Offload premium feature required : No
Module microcode update required : No
```

```
BBU GasGauge Status: 0x6636
```

```
Pack energy                : 310 J
```

```
Capacitance                : 102
```

```
Remaining reserve space    : 96
```

```
Exit Code: 0x00
```

2. ソフトウェア上の問題があったかどうか確認するために syslog ( /var/log/messages ) によって検知して下さい。

## ディスクドライブを使って

を探します。

ステップ 1: システムの電源を切して下さい。

```
login: admin
```

```
password:
```

```
Copyright 2004-2014, Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.
```

```
Sourcefire is a registered trademark of Sourcefire, Inc.
```

```
All other trademarks are property of their respective owners. Sourcefire Linux OS v5.4.0 (build 126) Sourcefire Defense Center 4000 v5.4.0 (build 763) admin@FireSIGHT:~$ sudo shutdown -h now
```

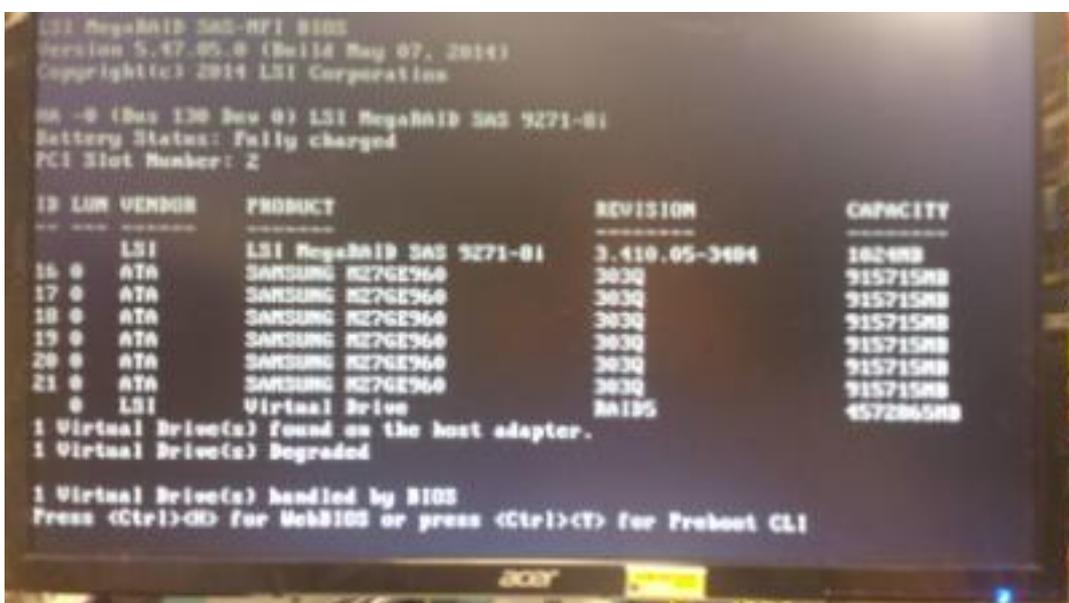
ステップ 2: ドライブを引っ張って下さい。



ステップ3：電源投入マシン。



ステップ4：システムは RAID BIOS をロードすることをハングさせますか。



ステップ 5： Yes の場合は、ドライブを再挿入し、ステップ 1.に戻って下さい。、それから悪いドライブを見つけなかったら。

## RAID コントローラを使って

ステップ 1： ドライブが見つけれられた悪い状態のとき、CTRL+H を押すことによって RAID BIOS に入って下さいシステムが指示するとき。



ステップ 2： 識別されたディスクが抜けているであり、サービス低下モードにことを 5 つのドライブがそこに表示ありますことを確認すれば。

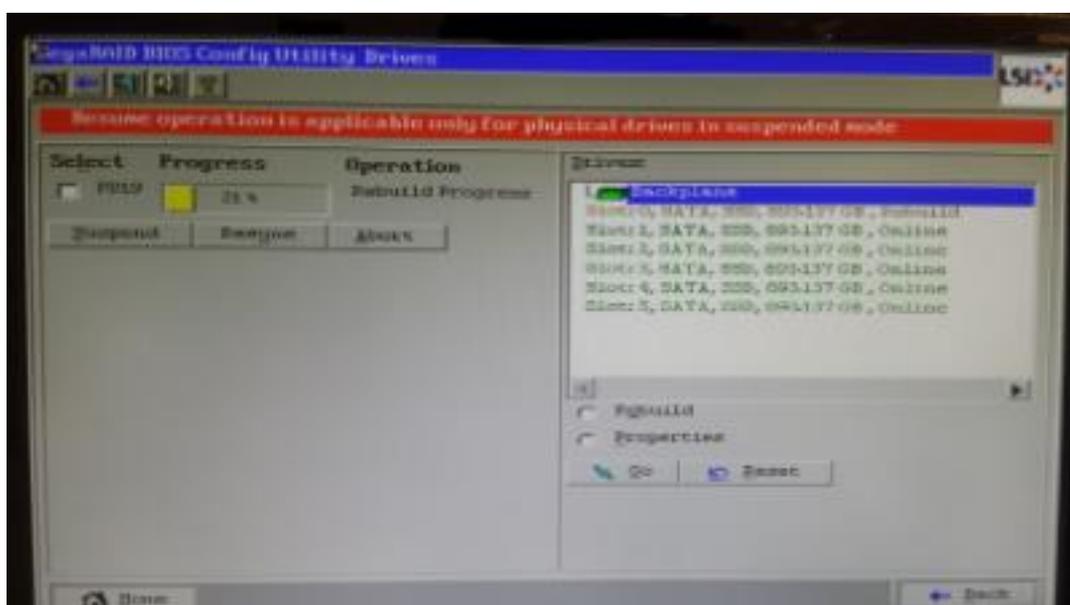
ステップ 3： 悪いドライブを再挿入して下さい。



ステップ 4： 再起動します。



ステップ 5: RAID BIOS に再び行き、このとき 384M でアップするドライブがあり、RAID がサービス低下モードにまだあることを確認して下さい。



## 解決策

FireSIGHT Management Center FS4000 モデルがあり、RAID コントローラにおいての問題を疑った場合、詳細事項に関しては Cisco TAC に連絡して下さい。